

平成28年度事業計画書

1、基本理念 『虚往実帰』

空海は自分の師である恵果が亡くなった時、墓碑に恵果は虚往実帰の人でありましたと書きました。さみしく、つらく、虚しい心の人が恵果和尚に出会うと、満ち満ちた気持ちで帰っていったという意味です。

私たち社会福祉法人 西谷会においでになった方が、西谷会の職員や西谷会の心にふれていただいただけで、明るく満ち満ちた気持ちになって頂けるような社会福祉法人 西谷会でありたいと考えております。

2、活動計画

(当法人の現状)

平成26年度に事業開始しました、憩～江坂～及び憩～荻野～は開設より約2年が経過し、利用者へのサービスの向上ならびに職員の定着化が少しずつ図られております。また、認知症高齢者グループホーム 憩～江坂～の稼働率においても平成28年2月末日時点で、94.4%となり、安定した施設運営を行うことができております。平成27年7月には、訪問看護ステーション 憩～川西～を開設し、営業活動を積極的に行うことで、事業所の周知や利用者の確保につながり、順調な事業を展開できているものと考えております。

3、各サービス計画

(各サービスの活動計画)

①介護老人保健施設 西谷憩いの家

平成28年度の年間利用者総数35,770人(1日あたり平均98人)の利用者数の確保を計画しております、また社会福祉法人減免として、生活保護受給者を対象に減免を実施してまいります。

②通所リハビリテーション

平成28年度の年間利用者総数7,130人(1日あたり平均23人)の利用者数の確保を計画しております。通所リハビリテーションではご自宅で療養されている方への健康維持と生活機能の回復を図れるようリハビリと生活支援を念頭に取り組んでまいります。

③居宅介護支援事業所(ケアプランセンター 西谷憩いの家)

平成28年度の年間利用者総数890件の利用者数を計画しております。

④訪問看護ステーション 憩

平成28年度の年間利用者総数11,040件（月あたり920件）を計画しております。

⑤訪問看護ステーション 憩～川西～

平成28年度の年間利用者総数4,800件（月あたり400件）を計画しております。

⑥特別養護老人ホーム 憩～江坂～

平成28年度の年間利用者総数10,366人（日あたり平均28.4人）の利用者数の確保を計画しております。

⑦短期入所生活介護 憩～江坂～

平成28年度の年間利用者総数2,920人（日あたり平均8人）の利用者数の確保を計画しております。

⑧認知症高齢者グループホーム 憩～江坂～

平成28年度の年間利用者総数6,424人（日あたり平均17.6人）の利用者数の確保を計画しております。

⑨特別養護老人ホーム 憩～荻野～

平成28年度の年間利用者総数10,366人（日あたり平均28.4人）の利用者数の確保を計画しております。

⑩短期入所生活介護 憩～荻野～

平成28年度の年間利用者総数2,920人（日あたり平均8人）の利用者数の確保を計画しております。

4、中期経営計画

利用者サービスの向上と法人の安定運営を目指し、平成28年度より3ヶ年を期間とする中期経営計画を進めてまいります。

①利用者サービスの向上

利用者サービス向上のため、専門知識の習得や接遇の向上のため定期的に内部研修を行うと同時に外部研修への参加も積極的に行い計画的に進めてまいります。また、各事業所ごとに四季折々の行事を定期的実施し、利用者が楽しんでいただけるよう企画します。

②人事考課の円滑な運営による処遇改善と組織の強化

役割等級制度等に基づき、職種や役割にふさわしい職員給与体系と人事考課制度や目標管理による評価制度を定着させます。また中堅職員の育成を図り永続的な法人経営を目指し強化します。それに伴い、法人本部の体制を整備し組織の強化してまいります。

③経費の適正管理

配置職員数の見直しや常勤職員比率の適正管理、水道光熱費などの経費を節減し、費用対効果を十分に考慮した支出に努めます。

④法令遵守による事業運営の適正化

利用者との信頼関係を築き、法人としての適正化を図るため、一層の法令遵守に努めます。また内部監査体制を整備するとともに、研修等を充実して職員の知識とスキルを高めます。

5、理事・評議員会

①理事会（2回） 5月・3月、他適宜開催

②評議員会（2回） 5月・3月、他適宜開催

③監事監査（1回） 5月

6、人事計画

職員の処遇改善に取り組んでいる結果、多少の離職率の低減に繋がっており、ケアを組織的に実践するための人員確保をはかることができました。今年度においては適正人員配置を再確認し、各部署間での異動にて対応することで、職員採用を最小限にとどめてまいります。